

フードドライブを実施します

食品ロス削減の啓発と福祉施設等への寄付のご協力について

共催	加古川市、生活協同組合コープこうべ、加古川市民生児童委員連合会、但陽信用金庫、兵庫大学による共催		
日時	令和7年1月20日(月)～1月26日(日)		
場所	加古川コープのつどい場「かっこ」、東加古川コープのつどい場「虹」、コープ神吉、但陽信用金庫市内各店、兵庫大学、総合福祉会館、加古川北市民センター、加古川市人権文化センター		
内容	食品ロス(まだ食べられるのに捨てられている食品)を削減するために取り組むフードドライブを実施します。フードドライブとは、家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、それらを必要としている福祉団体や施設などに寄付する活動のことです。 ご家庭で食べきれない食品がありましたら、ぜひお持ち寄りください。		
	【実施施設及び実施日:1月20日(月)～1月26日(日)】		
	実施施設	受付場所	実施時間
	コープ神吉	店内特設コーナー	営業時間中
			連絡先
			079-432-3135
	【実施施設及び実施日:1月20日(月)～1月24日(金)】		
	実施施設	受付場所	実施時間
	加古川コープのつどい場「かっこ」	施設内特設コーナー	9:00～15:00
	東加古川コープのつどい場「虹」	施設内特設コーナー	9:30～15:00
但陽信用金庫市内各店	店内特設コーナー	9:00～15:00	
加古川市総合福祉会館	社会福祉協議会窓口	9:00～17:00	
加古川北市民センター	施設内指定場所	10:00～17:00	
加古川市人権文化センター	施設内指定場所	10:00～17:00	
兵庫大学	13号館1階	9:00～17:00	
【受付できる食品、受付できない食品】			
受付できる食品		受付できない食品	
賞味期限が1ヶ月以上残っている、常温保存可能なもの ○お米(白米、玄米、レトルトごはん) ※お米は特に喜ばれます! 5～10kgの小分けにしてくださいと助かります! ○パスタ、素麺等の乾麺 ○缶詰、レトルト、インスタント食品 ○海苔、お茶漬、ふりかけ、お菓子、飲料 ○調味料(醤油、食用油等) など		×賞味期限が1ヶ月を切っているもの ×開封されているもの ×生鮮食品(生肉、魚介類、生野菜) ×アルコール(みりん、料理酒除く) ×製造者又は販売者の表示のないもの(白米、玄米を除く)	
(初めて ・ 恒例 ・ ●回目)			

対象（参加者）	ご家庭に食べきれない余剰食品がある方
定員	—
参加費	—
申込先・方法	コープのつどい場「かっこ」・「虹」、コープ神吉、但陽信用金庫市内各店、兵庫大学、総合福祉会館、加古川北市民センター、加古川市人権文化センターの各受付場所に直接持ち込み
目的・背景 その他	未使用のまま捨てられている食品や食べ残しなどの「食品ロス」を削減することで、燃やすごみの削減にも繋がり、また、資源を有効に活用することで、循環型社会の構築にも寄与します。 高砂市、稲美町、播磨町、明石市も同日にコープこうべ等との共催で、フードドライブが実施されます。
市ホームページ	☒ 掲載済み ・ ☐ 掲載予定（●月●日） ・ ☐ 掲載しない
広報かがわ	☒ 1月号に掲載 ・ ☐ ●月号に掲載予定 ・ ☐ 掲載しない



加古川市 環境政策課 循環型社会推進係（担当：大谷）
☎079-426-5440（内線2726）

食品の
持ち寄り

第15回

もったいないをありがとうに



SDGs 未来都市
かがわ

わたしたちはSDGs
を推進しています。

フードドライブ にご協力ください!

ご家庭に眠っている
食品はありませんか?

「賞味期限までに食べきれそうにない」「たくさんもらって
余っている」など、ご家庭に眠っている余剰食品があれば、
ぜひ実施場所にお持ち帰りください。

白米・玄米は
開封済みでも
少量でも
OKです!

加古川市
まちの魅力
発信キャラクター
かこのちゃん



前回のあ礼

9月9日~13日

重量 503kg

の食品が集まり
ました



ありがとう
ございました

実施場所・日時

■ コープ神吉 ☎079-432-3135

2025年 1月20日月~26日日 営業時間中

2025年 1月20日月~24日金

実施場所	実施時間	受付場所	電話番号
加古川コープのつどい場「かっこ」	9:00~15:00	施設内特設コーナー	079-456-3206
東加古川コープのつどい場「虹」	9:30~15:00	施設内特設コーナー	079-456-2017
但陽信用金庫加古川市内各店	9:00~15:00	店内特設コーナー	0120-200-707
兵庫大学 (平岡町新在家2301)	9:00~17:00	13号館1階	079-427-9966
加古川市総合福祉会館 (加古川町寺家町177-12)	9:00~17:00	社会福祉協議会窓口	079-424-4318
加古川北市民センター (神野町西条1519-2)	10:00~17:00	施設内指定場所	079-438-6200
加古川市人権文化センター (加古川町備後332-1)	10:00~17:00	施設内指定場所	079-451-5030

問い合わせ コープこうべ第6地区本部 ☎078-935-7180

○ 受付できる食品

- お米 (白米・玄米・レトルトごはん)
- パスタ、素麺などの乾麺
- 缶詰・レトルト・インスタント食品
- 海苔・お茶漬け・ふりかけ
- お菓子・飲料
- 調味料 (醤油、食用油など) など

1ヶ月以上賞味期限が残っている
常温保存可能なもの

✕ 受付できない食品

- ✕ 開封されているもの
- ✕ 生鮮食品 (生肉・魚介類・生野菜)
- ✕ アルコール (みりん、料理酒除く)
- ✕ 製造者または販売者の表示のないもの
(白米・玄米を除く)

上記食品は、お持ちいただいても
受取できません。
ご理解・ご協力をお願いいたします。

“フードドライブ” とは?

家庭で余っている食べきれない
食品を持ち寄り、
それを必要としている福祉団体・
施設に寄付する活動で
「もったいない」を
「ありがとう」に変える
取り組みです。

家庭

フードドライブ

フードドライブ実施場所

地域で資源循環

加古川市内の
福祉団体・施設など

共催: COOP 生活協同組合コープこうべ、加古川市、加古川市民生児童委員連合会、但陽信用金庫、兵庫大学

後援: 地域包括支援センターかがわ、地域包括支援センターのぐち、地域包括支援センターひらおか、
地域包括支援センターかがわ南、地域包括支援センターかがわ北、地域包括支援センターかがわ西

協力: 加古川市社会福祉協議会

食品ロスとは？

食品がまだ食べられるのに、捨てられてしまうこと

世界では…

世界全体で生産される食料のうちの、

1/3が廃棄

されています。



日本では…

「食品ロス」は、

年間

472万トン

※廃棄される食品のうち
可食部分と考えられる量

事業系

家庭系



236万トン



236万トン

令和3年度より
食品ロス量が
減少

国民1人1日当たり
食品ロス量
約103g
(おにぎり約1個弱に相当)

資料：農水省（令和4年度推計値）

食品ロス、こんな問題点も

世界では…

栄養不足人口は

約8億人

10人に1人が栄養不足



日本では…

食料自給率は

38%

世界中から食料を
大量に輸入する
一方で、
多くの食料を
捨てています。

※令和3年度カロリーベース



環境面では…

世界中の食品ロス
により排出される
温室効果ガス
(二酸化炭素換算)は、

CO₂ 約33億トン

世界の温室効果ガス排出量全体の
8%を占めています。

資料：2021 環境省 JCCA

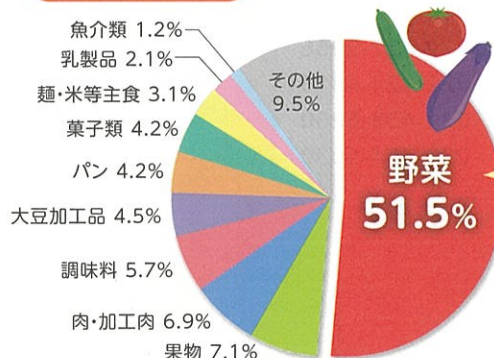


もったいない！ まだ食べられるのに 捨てられる食品、約半分は野菜です！

加古川市内の家庭において、未使用のまま捨てられている食品や食べ残しなどの「食品ロス」が年間約7,000トンも発生し、ごみとして燃やされています。2018年7～8月に、食品ロスの実態を調査するため、市民モニターの方々にご協力いただき、毎日の食品ロス発生状況などをまとめました。

未使用食品

▶未使用のまま捨ててしまった食品



- 野菜が最も多く、全体の約半分(51.5%)を占めている。内訳は、きゅうり、トマト、なすびの順に多い。
- 廃棄理由は、「傷んだ・腐った」が最も多いが、「賞味期限・消費期限切れ」によるものも多い。

食べ残し

▶食事にししたが、食べきれず捨ててしまった食品

発生品目は、「野菜・サラダ」「ごはん・穀類」が多く、発生理由は子どものいる世帯では「子どもの食べ残し」が最も多く、子どもがいない世帯では「作りすぎ・量が多い」が最も多い。



相次ぐ物価の上昇や原材料の高騰などにより収入が減少したり、厳しい生活環境を余儀なくされている方が増えています。このような生活の困窮されている方へも、社会福祉協議会やNPO法人などを通じてみなさまから提供いただいた食品をお渡しします。ご家庭で余剰食品があればお持ち寄りください。